日新聞　第3種郵便物認可

私たち合唱団つくっちゃった

秋川の主婦たちが〝手作り〟で

奥深く、厚みのある混声合唱のハーモニーに魅せられた秋川市の主婦たちが、手づくりの合唱団を発足させた。同市初の混声合唱団「AMC」（アキカワ・ミックストボイス・コーラス＝太田ゆかり代表）。別の合唱団にも加わっているセミプロから全くの初心者まで、メンバーは幅広いが、とにかく仲良く楽しく歌っていくのが目標で、「できるだけ大勢の人に参加してほしい」という。秋川の清流に、美しいハーモニーが響く日も近い。

初練習をするAMCのメンバー
＝6日、秋川市雨間の多摩川幼稚園で

「夜に練習」の場求めて

AMCは、代表の太田さんが昨年、仕事を持ち、それまで入っていた女声合唱団の練習に出られなくなったのが発生のきっかけ。いろいろな合唱団を調べたが、仕事が終わった夕方から夜にかけての時間帯に練習しているところがなかなか不安だったが、思いのほか大きい。「いっそのこと、自分たちで作っちゃおう」と思い立った。昨年十一月、都内で開かれた全日本合唱連盟の全国大会を聞いて、混声合唱の素晴らしさに感動し、男性も加えた合唱団を、と思った。

友人の女性四人に声をかけ、ポケットマネーを出し合って、ポスター二百枚、チラシ五千枚を作り、年末から配り始めた。ポスターは商店街や町内会の掲示板に張ってもらい、チラシは知りあいに渡すほか、主だった商店などにも置いてもらった。手分けして、市内を走り回り、全部をきばくのに一月末までかかった、という。

初練習は六日。果たして何人が来てくれるか不安だったが、思いのほか大きい。

ポスターを張りチラシ配り

初練習に30人参加

学生から初老の人まで三十人も集まってくれた。男性は十人。合唱未経験の人も九人いた。「本当にうれしい。やはり、仕事の終わった夜に、練習できる合唱団が求められていたんだと思います。もちろん、混声の美しさにもひかれたんじゃないでしょうか」と喜ぶ太田さん。

「合唱は小さいころの経験しかないけど、とにかく歌が好きと会社員村野秋雄さん(32)。主婦の加藤智江子さん(32)は「楽しく歌って、難なことを発散できるような合唱団になってほしい」。

思いは様々だが、指導する二期会会員で都合唱連盟常任理事の川村敏一さんは「来年は市の文化ホールができる。このこけら落としができるような合唱団にしたい」と意欲的だ。

練習は毎週土曜日午後七時から約二時間。同市雨間の多摩川幼稚園で。会費は月三千五百円。

問い合わせ、申し込みはメンバーの原野さん（〇四二五―五八―八一七五二九）か橋本さん（〇四二五―五八―六四七九）、太田さん（〇四二五―五九―七一八一＝夜間の

原田歩ちゃん2位に

朝日ジュニアスキー・ワールドカップ第2戦

小、中学生のスキーの祭典「'88朝日ジュニアスキー・ワールドカップ」（群馬県スキー連盟、朝日新聞社主催、K2ジャパン、KK美峰、小賀坂スキー製作所協賛）の第二戦（美峰カップ）が七日、雪降りの群馬県利根郡水上町藤原の宝台樹スキー場で行われた。参加した二百八人が大回転のタイムを競った。

小学一―三年女子で昨年、一昨年とイヤーズチャンピオン（年間優勝者）となり、今年の第一戦も一位の武蔵村山第八小三年の原田歩ちゃんがこの日は二位。「悔しいです」とほっぺたをふくらませた。

七番目にスタート、小学三年生とは思えない躍動感あふれるフォームで滑り、会長六百五十㍍の同コースを51秒99でゴールイン。それから二人目に滑った同じ東京の川村小二年佐々木由果ちゃんに0・81秒差をつけられ、がっくり。しかし、次の第三戦で雪晴れば、三年連続イヤーズチャンピオンの可能性を残しており、主催者側は大記録が達成されれば特別表彰も考えたい、といっている。

470人が挑戦

秋川クロスカントリー

第十一回秋川丘陵クロスカントリー大会（秋川市など主催、朝日新聞立川支局、アサヒタウンズなど協賛）が七日、秋川市の東京サマーランド自然園で開かれた。三㌔から七㌔までの各コースに男女合わせて約四百七十人が挑戦、心地よい汗を流した。上位入賞者は次の通り。

中学女子（三㌔）①浜田由美（八王子石川）13分19秒②鎌水千恵（八王子一）③福泉加代子（瑞穂二）▽一般女子（同）①小山恵子（藤村女子学園）13分春（城山）13分06秒②野島寿弘（秋川東）③三瀬恭徳（由木）▽壮年四十代（同）①矢ケ崎正邦（瑞穂陸上クラ）14分38秒②森重利一（HOYA汗走会）③千葉和夫（横河電機）▽壮年五十代（同）①内倉源治（戸倉AC）15分08秒＝大会新②三浦国友③木幡伸昌（立川バス）▽高校男子（七㌔）①田中真重（昭和一工）24分14秒＝大会新②江本真（都立昭和）③元木研二（帝京八王子）▽一般男子（同）①西島豪（武蔵野大）24分53秒②堀口利則（帝京大）③関口靖男（同）

秋川丘陵をめぐるコースへ一斉にスタートする女子選手＝東京サマーランド自然園

◇第13回都高校柔道新人大会兼第10回全国高校柔道選手権都大会優勝者（7日、講道館＝朝日新聞社など後援）

【男子個人＝無差別】浜井伸哉（東大高輪台）

【女子個人】48㌔以下級＝鈴木三代子（雲雀）▽51㌔以下級＝広瀬一子（修徳）▽56㌔以下